

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年12月5日

【四半期会計期間】 第95期第2四半期（自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日）

【会社名】 戸田建設株式会社

【英訳名】 TODA CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 今井 雅則

【本店の所在の場所】 東京都中央区京橋一丁目7番1号

【電話番号】 03-3535-1357

【事務連絡者氏名】 執行役員（財務担当） 山崎 俊博

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区京橋一丁目7番1号

【電話番号】 03-3535-1357

【事務連絡者氏名】 執行役員（財務担当） 山崎 俊博

【縦覧に供する場所】 戸田建設株式会社 千葉支店
（千葉市中央区新千葉一丁目4番3号）
戸田建設株式会社 関東支店
（さいたま市浦和区高砂二丁目6番5号）
戸田建設株式会社 横浜支店
（横浜市中区本町四丁目43番地）
戸田建設株式会社 大阪支店
（大阪市西区西本町一丁目13番47号）
戸田建設株式会社 名古屋支店
（名古屋市東区泉一丁目22番22号）
株式会社東京証券取引所
（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成29年11月10日に提出いたしました第95期第2四半期（自平成29年7月1日至平成29年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(国内建築事業)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものである。

(1) 業績の状況

（国内建築事業）

（訂正前）

売上高は1,209億円（前年同四半期比17.3%減）となり、セグメント利益（営業利益）は76億円（前年同四半期比32.7%減）となった。

当社個別の受注高については、民間工事が前年同四半期比1.3%増加したが、官公庁工事が前年同四半期比43.1%減少したことにより、全体では1,565億円と、前年同四半期比7.2%減となった。

（訂正後）

売上高は1,209億円（前年同四半期比17.3%減）となり、セグメント利益（営業利益）は76億円（前年同四半期比32.7%減）となった。

当社個別の受注高については、民間工事が前年同四半期比1.3%増加したが、官公庁工事が前年同四半期比43.1%減少したことにより、全体では1,565億円と、前年同四半期比6.1%減となった。